



2学期が本格的にスタートしました！



保護者の皆様には、日頃よりコロナウィルス感染防止対策にご協力いただいていることに感謝申し上げます。

昨日の生徒朝礼では生徒たちに向け、ひたむきに競技する選手の姿に感動したオリンピックについて、そして現在行われているパラリンピックについて話しました。

特にパラリンピックでは、様々な障害のあるアスリートたちが、公平に個性や能力を発揮し、「できない」ではなく「どうしたらできるか」の視点で競技に取り組んでいる姿を見てほしいと話しました。障害を持った選手がその障害を補いながら創意工夫し、限界に挑む姿は、社会の中にあるバリアを減らしていくことの必要性や、発想の転換が必要であることにも気づかせてくれます。

9月5日まで行われているので、この貴重な機会を逃さず、ぜひテレビなどで観戦してください。

もう一つの話は「新たな感染防止」についてです。

現在の状況は、全国的に感染拡大が見られ、大阪府では9月12日まで緊急事態宣言が延長されています。また、10代の感染も増加している状態です。

2学期が始まった今、学校では緊張感をもって感染防止対策を徹底し、感染拡大を防止しながら、学習活動を再開します。このことについて、以下のことを十分意識して学校生活を送ってほしいと話しました。

- ①マスク着用（体育・登下校等を除く）の徹底
- ②手洗い・消毒の徹底
- ③教室の換気・給食時の黙食
- ④毎朝の検温・体調管理

以前から行っている感染防止対策を、あらためてきっちり実行することが大切です。

また、少しの熱や体調の不安があれば、登校を控えるようお願いしています。自身と家族、学校の友達みんなを守ることを躊躇せず実行してください。ご家庭でも再度、基本的な感染症対策の徹底をお願いいたします。

◆ご家庭において感染者が確認された場合や濃厚接触者になった場合、PCR検査の実施の有無や結果につきまして、感染防止の観点から必ずすぐに学校までご連絡いただきますよう、よろしくお願いいたします。その際、お子様やご家族の人権に関わる個人情報等につきましては厳重に管理いたします。

これから始まる2学期は、学習・行事ともにコロナに委縮することなく、感染防止を徹底した中で「できない」ではなく「どうしたらできるか」の視点で充実した学校生活が送れるよう、生徒・教員で工夫し、全力・本気で取り組んでまいります。